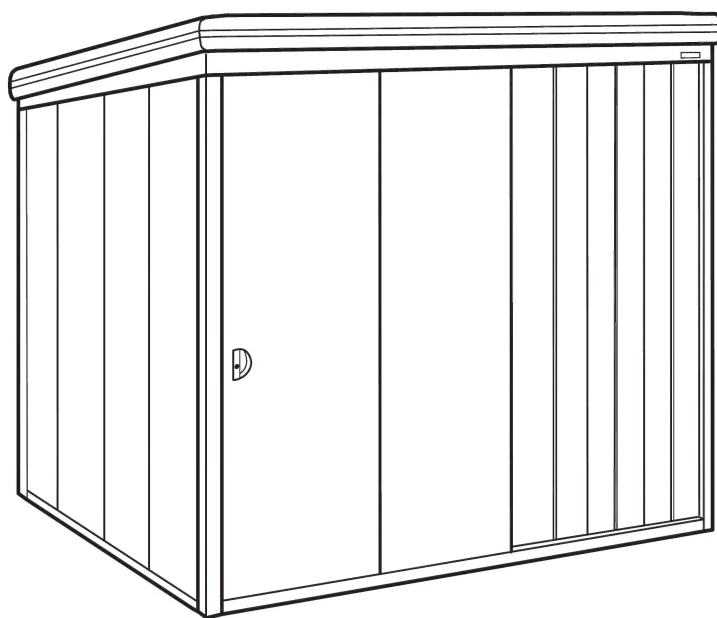


# ガーデンハウス「のぞみ」 組立説明書

## DM-K1715・2115・2515型

- この度はダイケン物置をお買い上げいただきありがとうございます。
- 組み立ての前に必ず当説明書をよくお読みのうえ組み立ててください。
- 組み立て完了後組立説明書と取扱説明書は大切に保管してください。

〈完成図〉



株式  
会社

ダイケン

## 設置場所について

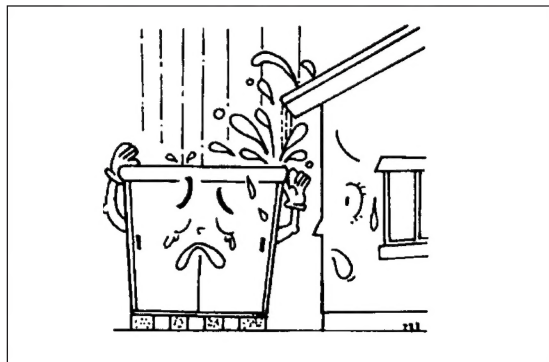


### 注意

次の注意事項を守ってご使用ください。注意事項を守らないとけがや事故につながる恐れがあります。

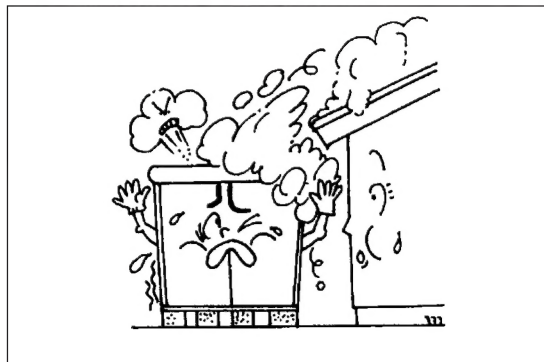
屋根から雨水が直接物置に落ちない場所へ設置してください。

※雨もりの原因になる可能性があります。

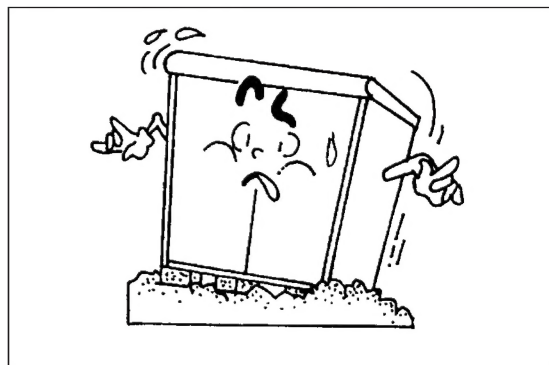


屋根から雪が直接物置に落ちない場所へ設置してください。

※破壊又は、倒壊してケガをしたり、収納物に被害を与える可能性があります。



地盤がやわらかい場所は地固めを行ってから設置してください。



屋上やがけぎわなど安全の確認のできない場所へは設置しないでください。

※強風により転倒破壊し、部材の落下などの可能性があります。



ベランダなどの避難口には、設置しないでください。

※非常の場合、避難通路として使えなくなります。



## 組立施工について

### ⚠ 注意

次の注意事項を守ってご使用ください。注意事項を守らないとけがや事故につながる恐れがあります。

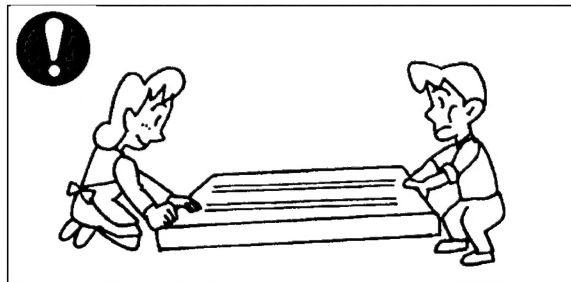
組立前に、まず組立説明書をよくお読みください。



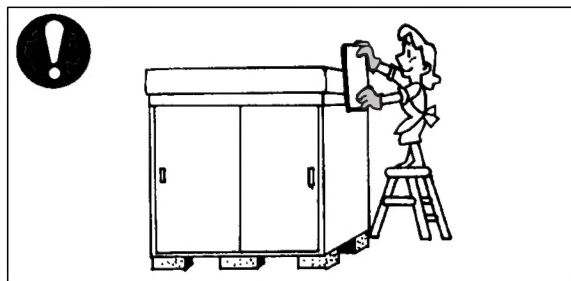
組立時は手袋を着用してください。  
※部材の角などでケガをする場合があります。



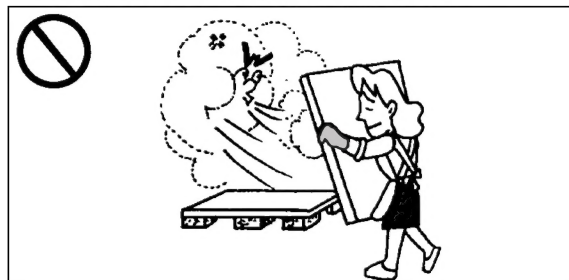
重量部材(特に30kg以上)の運搬は、二人以上で行ってください。  
※一人で無理をされると、ケガをしたり、腰を痛めたりする可能性があります。



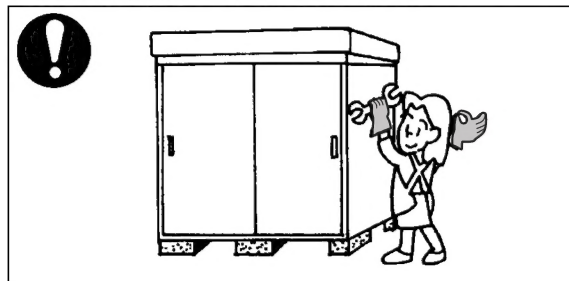
踏み台又は脚立などを使用してください。



風の強い日は組立作業をしないでください。又、組立途中では放置しないでください。  
※強風の為、部材の転倒による破損、または部材が飛んでケガなどの原因になります。



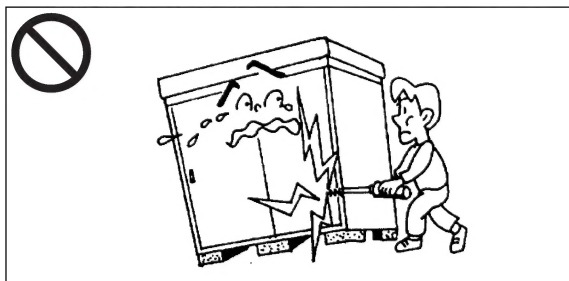
組立て後、各部のボルト・金具の忘れやゆるみがないか、もう一度確かめましょう。  
※強度の確保が出来なくなります。



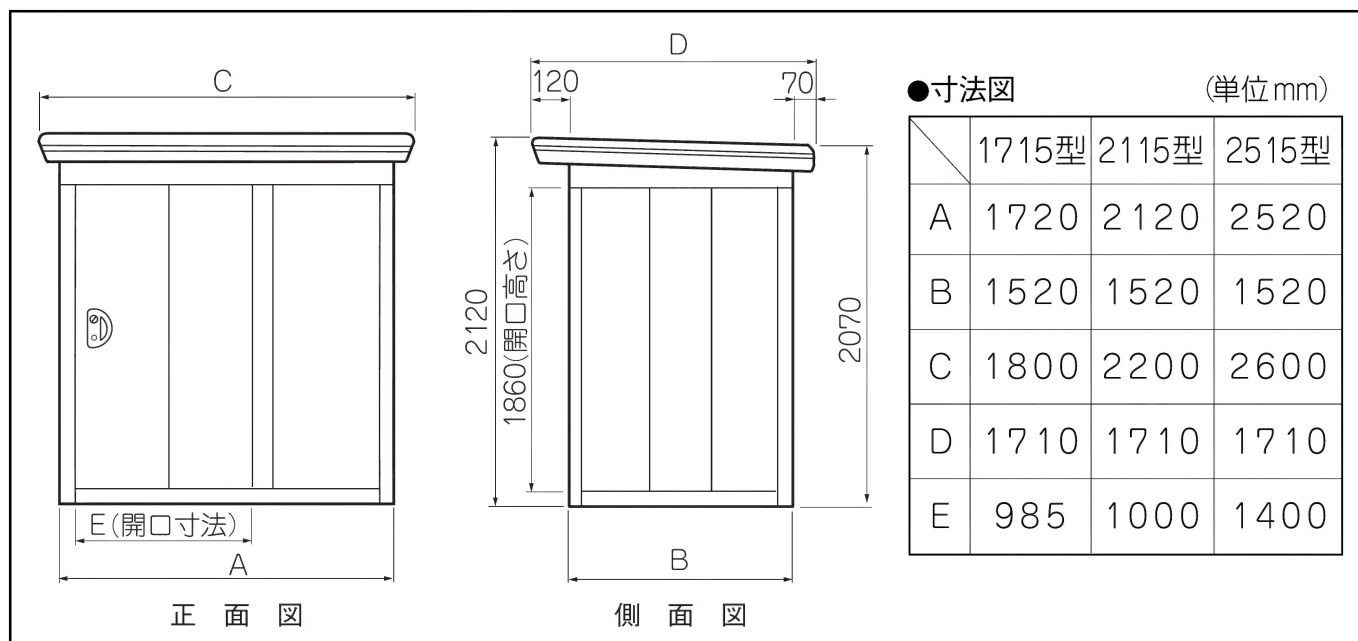
アンカー工事などの転倒防止工事は必ず行ってください。  
※倒壊または破損して、ケガをしたり、収納物に被害を与えます。



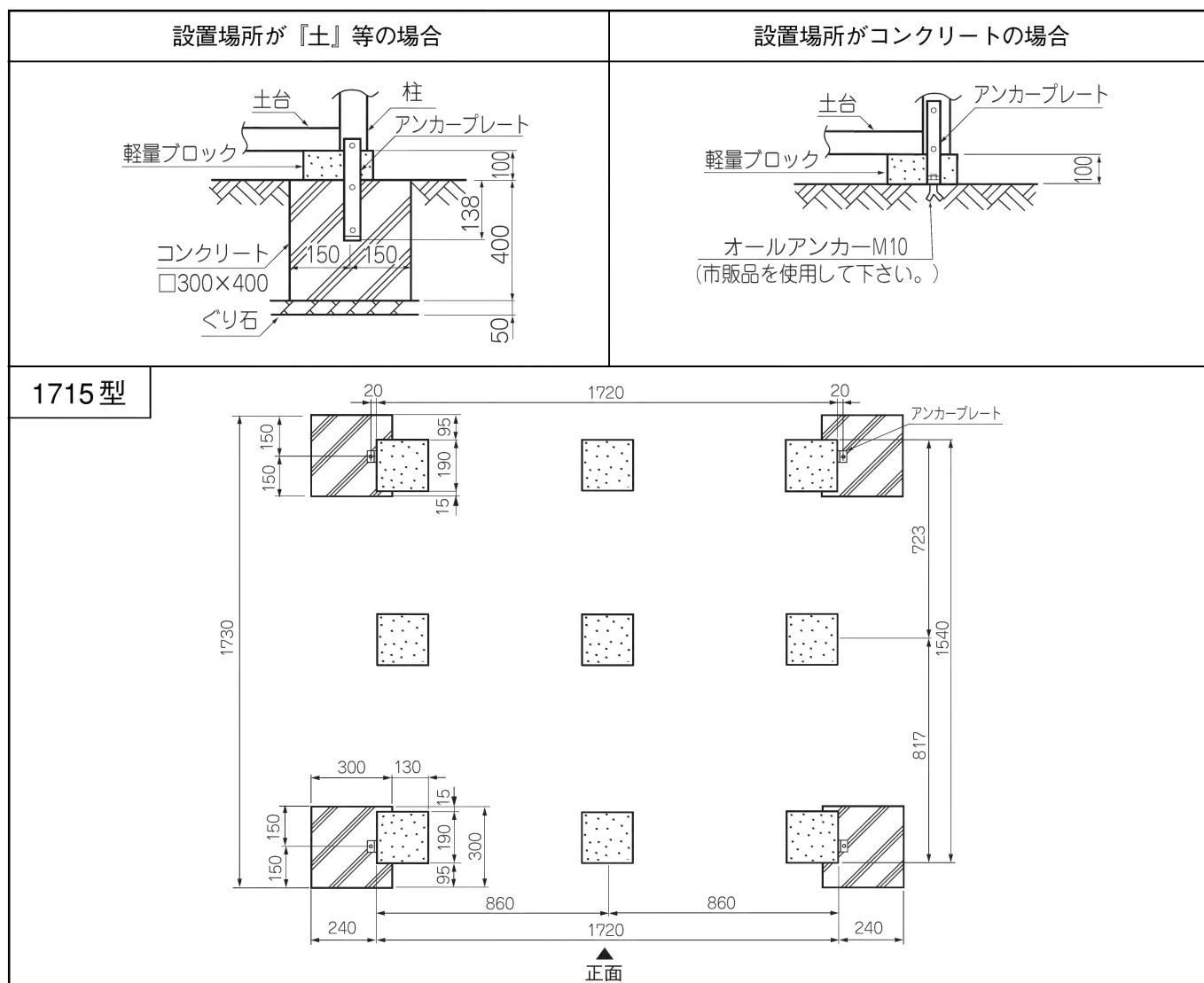
改造しないでください。又、電気配線は専門業者にご相談下さい。  
※物置本来の性能を損ない、ケガ、破損の原因になります。



# 寸 法 図

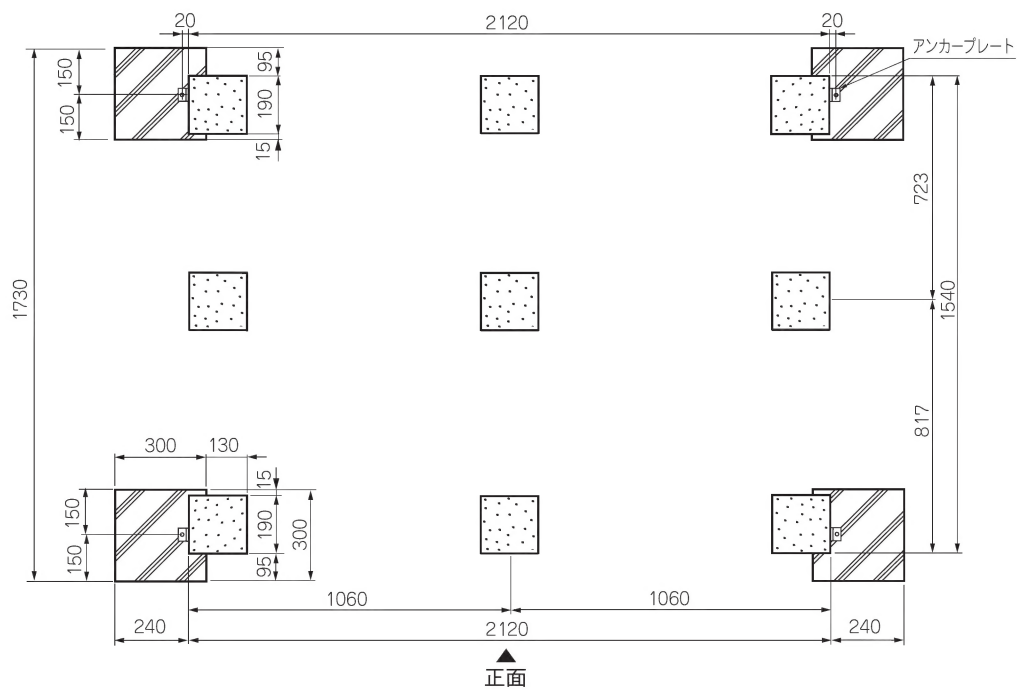


## 基礎・ブロックの施工

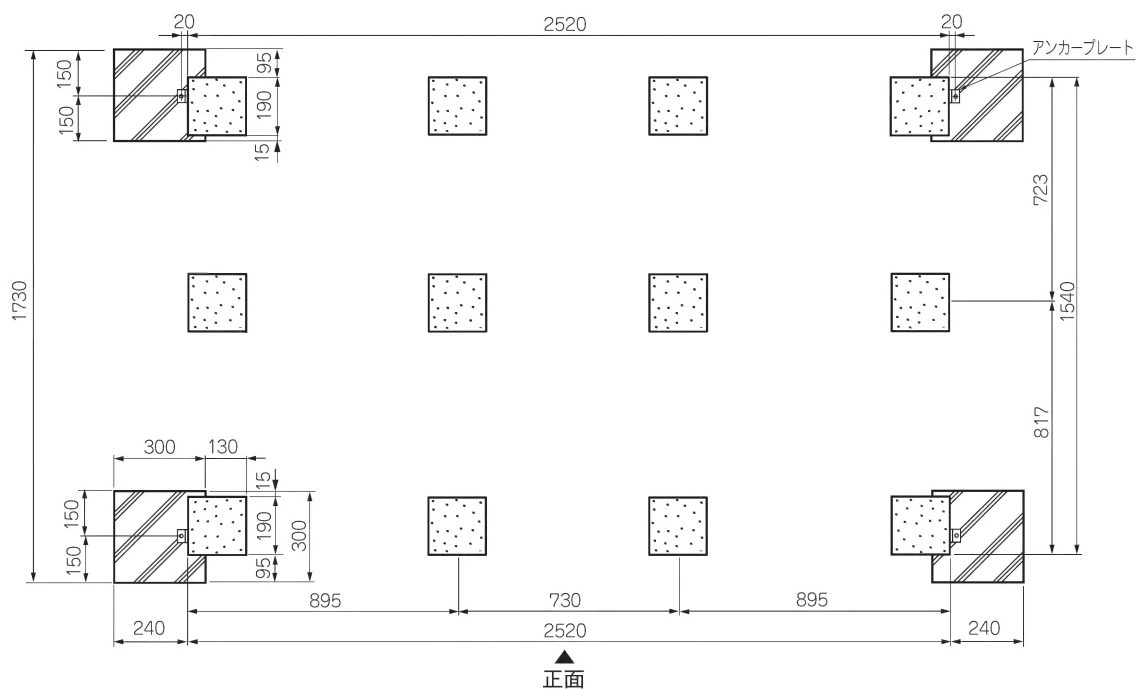


# 基礎ブロックの施工

2115 型



2515 型



# 梱包表

DM-K 1715型				
梱包番号	梱包名	部材名	数量	
①	M 1-0110	部品箱	棚受	8
			付属部品 (組立説明書入)	(別表)
②	M 1-0201	間口部材	正面土台	1
			後部土台	1
			根太	1
			母屋	1
			床板押え	1
			正面横棧	1
			後部横棧	1
③	M 1-0301	化粧廻り	正面桁	1
			後部桁	1
			鼻隠し	1
			雨樋	1
④	M 1-0402	奥行部材	左土台	1
			右土台	1
			床板調整	1
			左梁	1
			右梁	1
			屋根パネル小	1
			左横棧	1
			右横棧	1
⑤	M 1-0501	柱	正面左柱	1
			正面右柱	1
			後部左右柱	2
			正面中柱	1
			パネルカバー	3
			棚受支柱	4
⑥	M 1-0601	引戸	引戸A	1
			引戸B	1
⑦	M 1-0705	壁パネル	壁パネル	5
⑧	M 1-0706	壁パネル	壁パネル	6
⑨	M 1-0720	壁パネル小	壁パネル小	2
⑩	M 1-0811	屋根パネル	屋根パネル	4
⑪	M 1-0911	床板	床板	4
⑫	M 1-1001	棚板	棚板8型	4

多雪型の場合は下記梱包が追加になります。

⑬	M 1-1101	耐雪補強	耐雪補強	1
---	----------	------	------	---

DM-K 2115型				
梱包番号	梱包名	部材名	数量	
①	M 1-0103	部品箱	棚受	8
			付属部品 (組立説明書入)	(別表)
②	M 1-0202	間口部材	正面土台	1
			後部土台	1
			根太	1
			母屋	1
			床板押え	1
			正面横棧	1
			後部横棧	1
③	M 1-0302	化粧廻り	正面桁	1
			後部桁	1
			鼻隠し	1
			雨樋	1
④	M 1-0402	奥行部材	左土台	1
			右土台	1
			床板調整	1
			左梁	1
			右梁	1
			屋根パネル小	1
			左横棧	1
			右横棧	1
⑤	M 1-0501	柱	正面左柱	1
			正面右柱	1
			後部左右柱	2
			正面中柱	1
			パネルカバー	3
			棚受支柱	4
⑥	M 1-0601	引戸	引戸A	1
			引戸B	1
⑦	M 1-0706	壁パネル	壁パネル	6
⑧	M 1-0707	壁パネル	壁パネル	7
⑨	M 1-0720	壁パネル小	壁パネル小	2
⑩	M 1-0804	屋根パネル	屋根パネル	5
⑪	M 1-0904	床板	床板	5
⑫	M 1-1001	棚板	棚板8型	4

多雪型の場合は下記梱包が追加になります。

⑬	M 1-1102	耐雪補強	耐雪補強	1
---	----------	------	------	---

DM-K 2515型				
梱包番号	梱包名	部材名	数量	
①	M 1-0113	部品箱	棚受	8
			付属部品 (組立説明書入)	(別表)
②	M 1-0204	間口部材	正面土台	1
			後部土台	1
			根太	1
			母屋	1
			床板押え	1
			正面横棧	1
			後部横棧	1
③	M 1-0303	化粧廻り	正面桁	1
			後部桁	1
			鼻隠し	1
			雨樋	1
④	M 1-0402	奥行部材	左土台	1
			右土台	1
			床板調整	1
			左梁	1
			右梁	1
			屋根パネル小	1
			左横棧	1
			右横棧	1
⑤	M 1-0501	柱	正面左柱	1
			正面右柱	1
			後部左右柱	2
			正面中柱	1
			パネルカバー	3
			棚受支柱	4
⑥	M 1-0602	引戸	引戸A	1
			引戸B	1
⑦	M 1-0707	壁パネル	壁パネル	7
⑧	M 1-0707	壁パネル	壁パネル	7
⑨	M 1-0720	壁パネル小	壁パネル小	2
⑩	M 1-0810	屋根パネル	屋根パネル	3
⑪	M 1-0810	屋根パネル	屋根パネル	3
⑫	M 1-0910	床板	床板	3
⑬	M 1-0910	床板	床板	3
⑭	M 1-1002	棚板	棚板12型	4

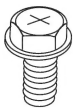


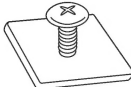
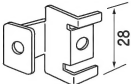




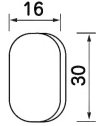
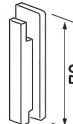
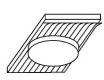
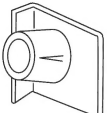

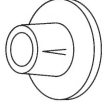

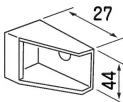

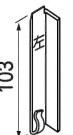

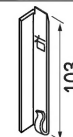
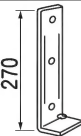

多雪型の場合は下記梱包が追加になります。

⑮	M 1-1103	耐雪補強	耐雪補強	1
---	----------	------	------	---



# 付 属 部 品 (部品箱明細)

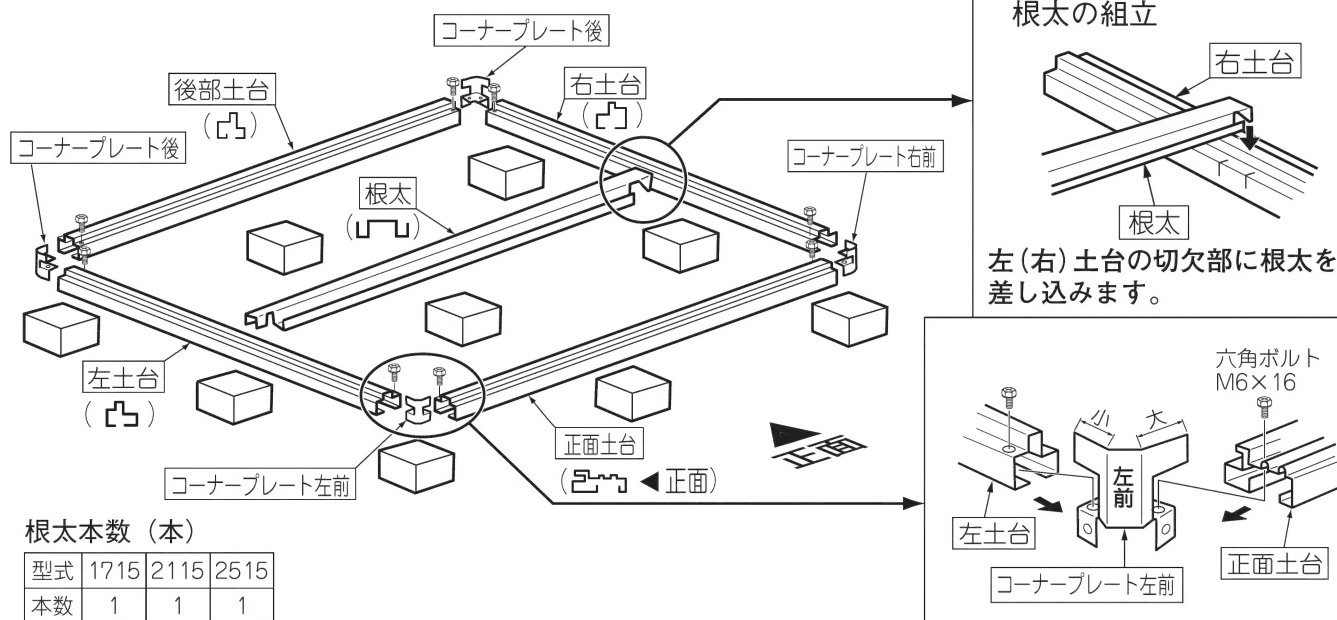
( ) 内は予備数です。

袋名称	部品名	形 状	数 量			袋名称	部品名	形 状	数 量		
			1715	2115	2515				1715	2115	2515
ビス袋A	六角ボルト M6×16 (メッキ品)		145 (2)	160 (2)	169 (2)	PEチェーン袋	PEチェーン (白 色)	 ℓ=2000	1	1	1
ビス袋B	六角タッピンねじ M6×16 (メッキ品)		9 (2)	9 (1)	11 (1)	棚柱固定用 ビス袋	棚 受 支 柱 止 め 金 具 (メッキ品)		4	4	4
金 具 袋	壁 金 具 (メッキ品)		18 (1)	20 (1)	21 (1)	棚板・棚受 固 定 用 ビ ス 袋	なべタッピンねじ 6×12 (メッキ品)		8	8	8
キャップ袋A	M6 六角ボルトキャップ (ブラウン色)		23 (1)	23 (1)	23 (1)		棚受キャップ (グレー色)		8	8	8
キャップ袋B	M6 六角ボルトキャップ (グレー色)		24 (1)	26 (1)	29 (3)	柱クッション袋	柱クッション	 16 30	3		
キャップ袋C	鍵穴キャップ (グレー色)	 20	1	1	1	雨 樋 止 ま り 袋	雨 樋 止 ま り		1	1	1
	正面柱キャップ (グレー色)		1	1	1	PEチェーン 固定金具袋	PEチェーン 固定金具		1	1	1
	穴 栓 φ 5 (グレー色)		6 (2)	6 (0)	6 (0)		コーナープレート 左 前	 大 左前	1	1	1
	横棧キャップ (グレー色)	 27 44	1	1	1		コーナープレート 右 前	 大 右前	1	1	1
	正面桁コーナー左 (ブラウン色)	 103	1	1	1		コーナープレート 後 (後は左右兼用)	 後	2	2	2
	正面桁コーナー右 (ブラウン色)	 103	1	1	1		アンカープレート (グレー色)	 270	4	4	4
S字フック袋	S字フック (白 色)	 耐荷重5kg	3	3	3		組立説明書	A4版 小冊子	1	1	1
							取扱説明書	A5版 小冊子	1	1	1
							保 証 書	A5版	1	1	1
							型式表示シール		1	1	1

## 組立前に

- 設置場所を水平に地ならししてください。
- 基礎ブロックの施工に基づき、ブロックを敷き、そのうえに土台を並べ、水平器にて前後・左右の水平状態を確認してください。
- 基礎を水平にすることにより、組立が楽になります。  
(レベルの低いブロックには、土やモルタルを入れ、調整してください。)

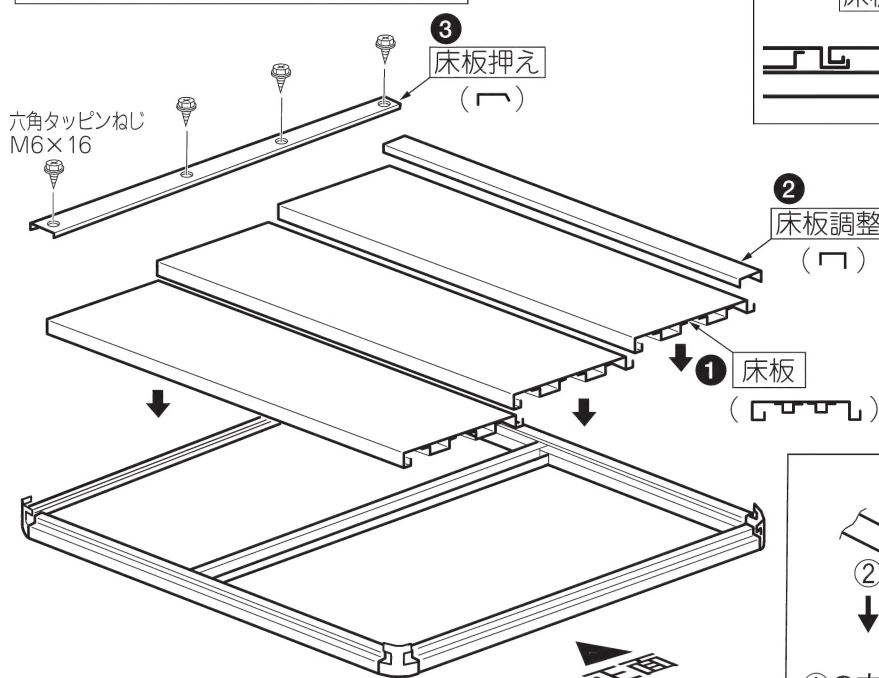
### ① 土台・根太の組立 ~基礎ブロックの上に土台を置き、コーナプレートとボルト止めします。



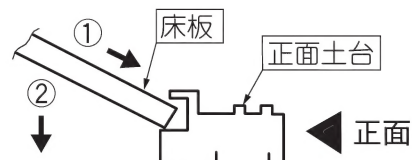
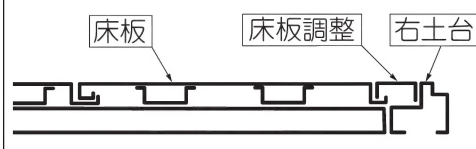
### ② 床板の組立 ~床板を土台の上に設置します。

#### 組立順序

床板 → 床板調整 → 床板押え



#### 床板・床板の調整納り

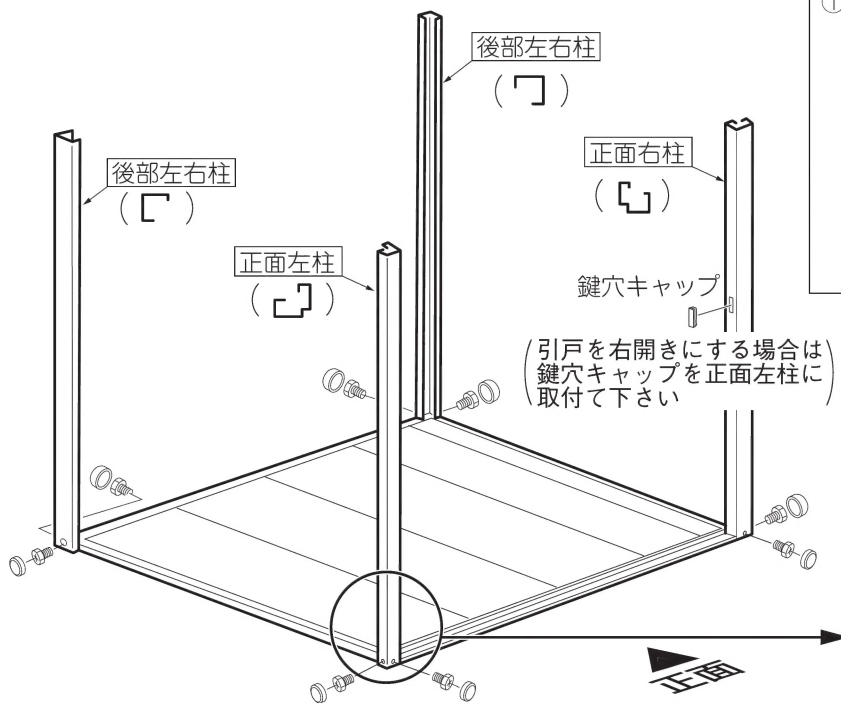


①の方向に床板を正面土台に差し込む  
②の方向におきます。

※正面から見て左側から組立てください。

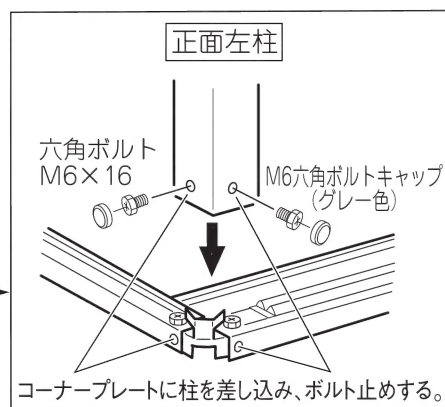
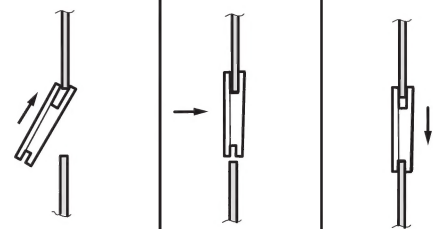


### ③ 柱の組立 ～柱を土台に取付けます。

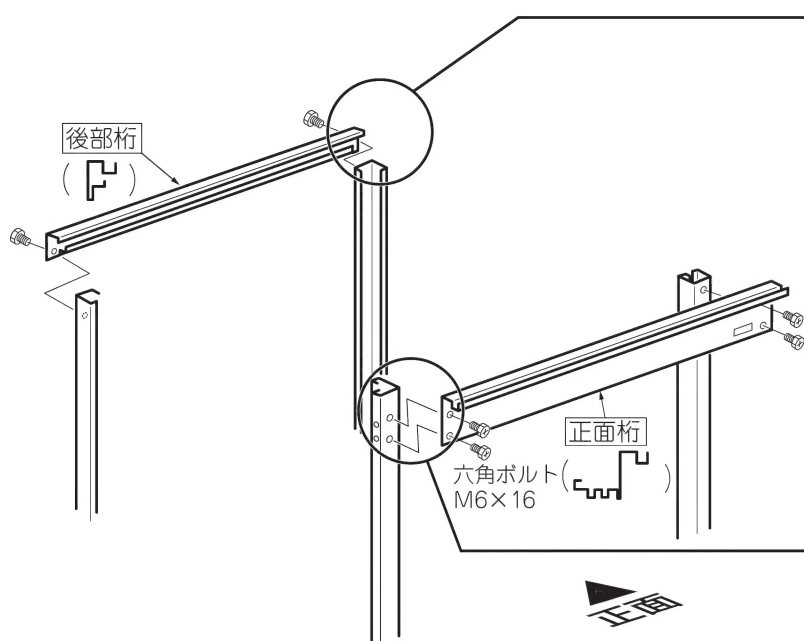


#### 鍵穴キャップの取付方法

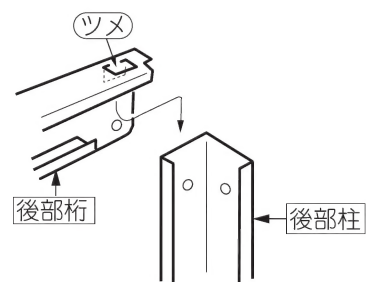
① 上部差し込む ② 押す ③ 下へおとす



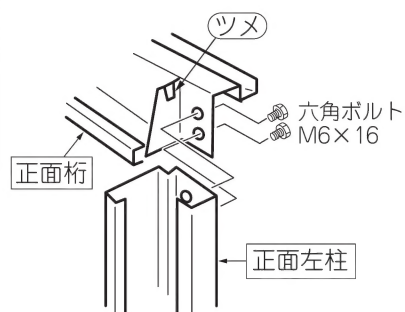
### ④ 桁の組立 ～正面桁・後部桁を柱に取付けます。



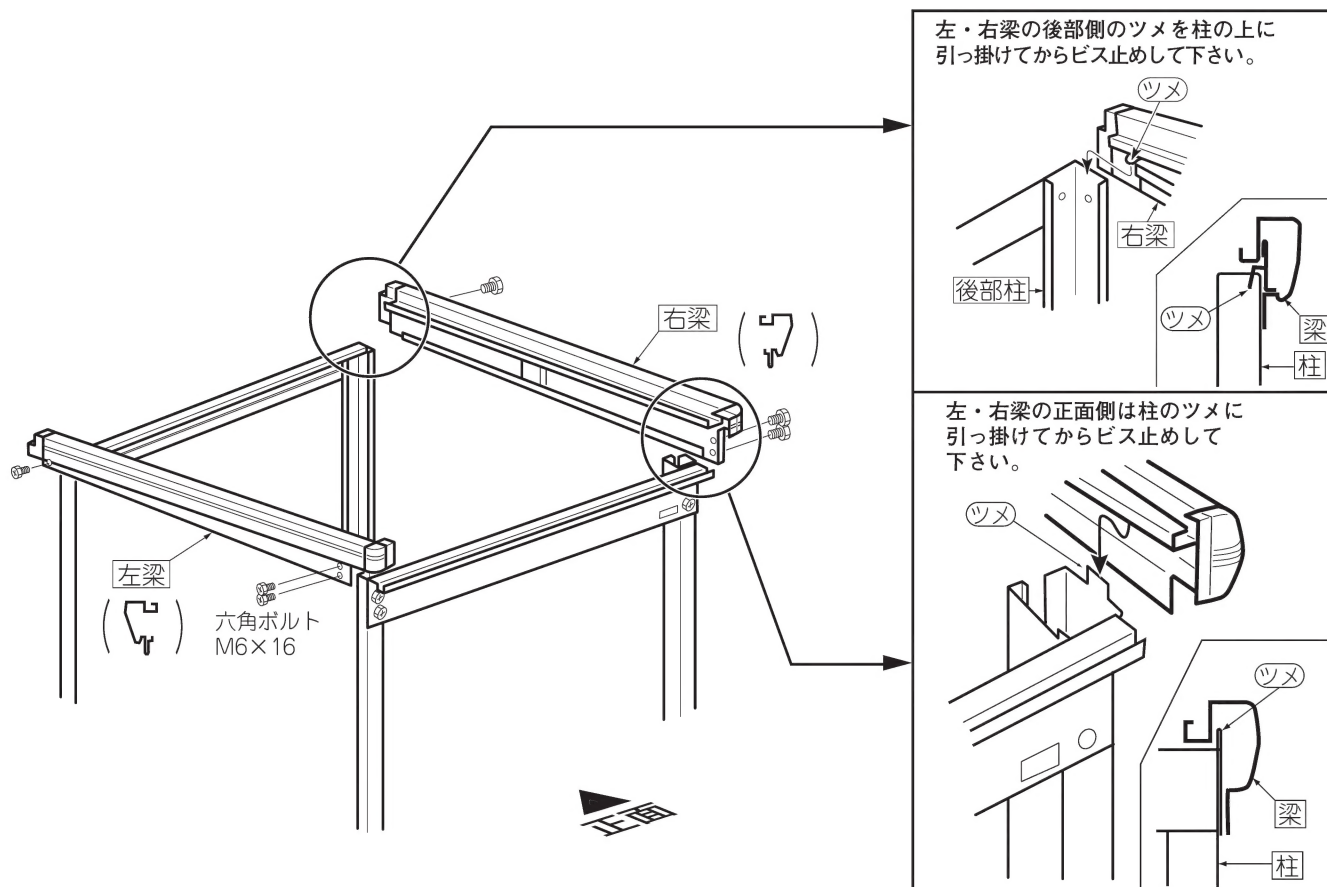
後部桁のツメを柱の上に引っ掛けてからビス止めして下さい。



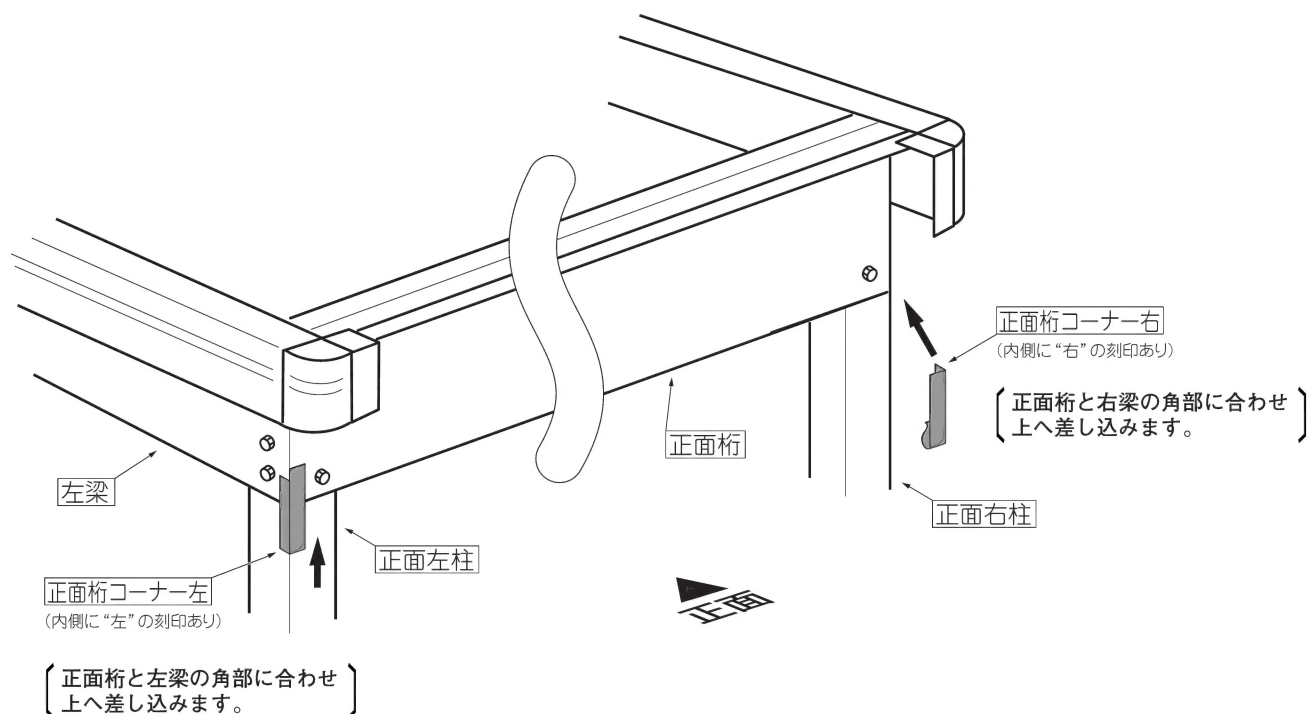
正面桁の両端についている金具のツメを柱の上に引っ掛けてから、ビス止めして下さい



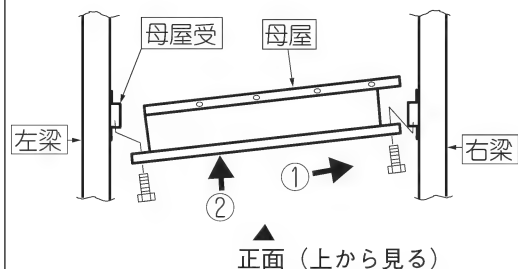
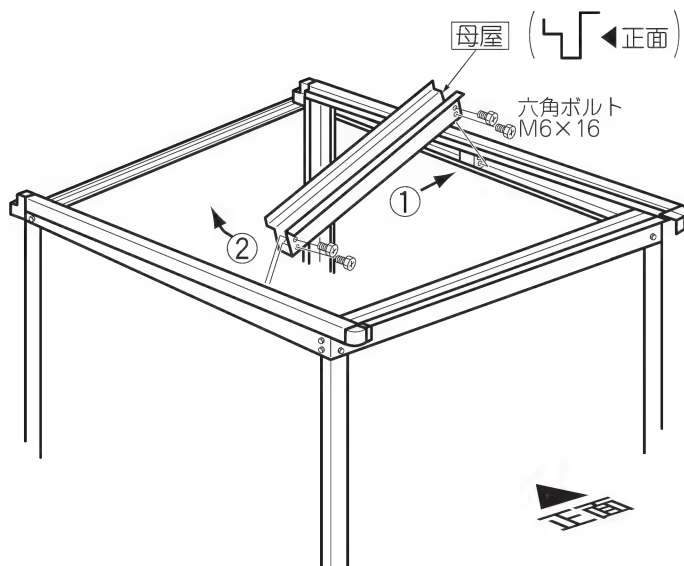
## ⑤ 梁の組立 ～左梁・右梁を柱に取付けます。



● 左梁・右梁を取付け後、『正面桁コーナー左・右』を取付けます。

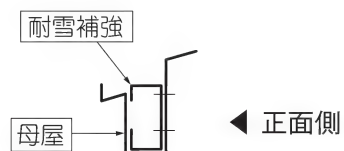


## ⑥ 母屋の組立 ～母屋を梁に取り付けます。



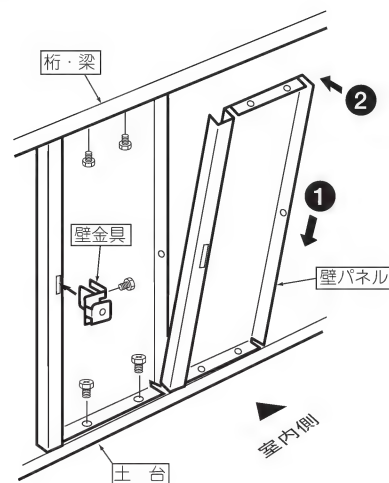
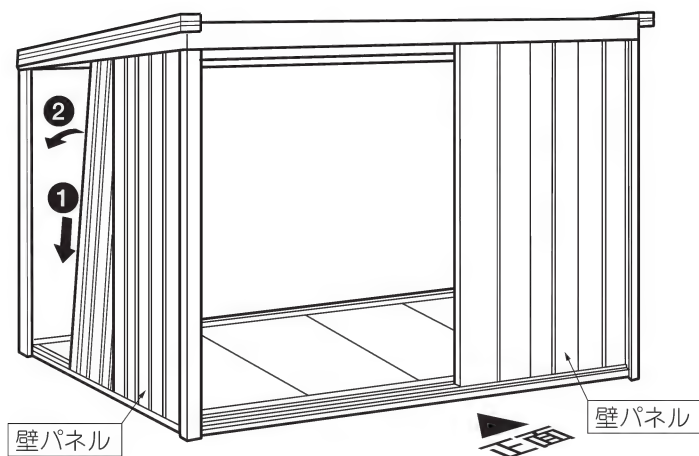
- ① 母屋を右梁側の母屋受に先に差し込む。
- ② 左梁側を合わせてボルト止めて下さい。

※多雪型の場合

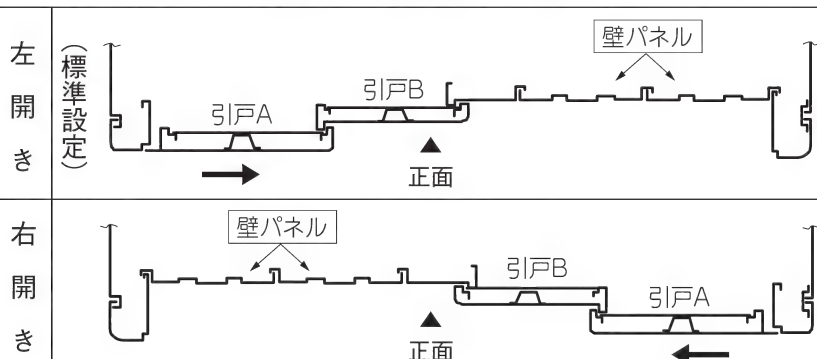


- ① 母屋の中に耐雪補強を入れる。
- ② 通常の母屋の組立と同じ様に取り付けて下さい。

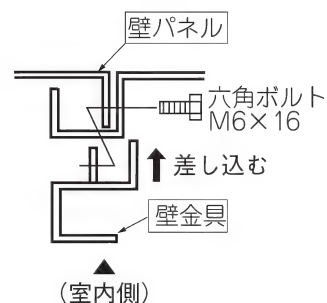
## ⑦ 壁パネルの組立 ～壁パネルを全面に取り付けます。



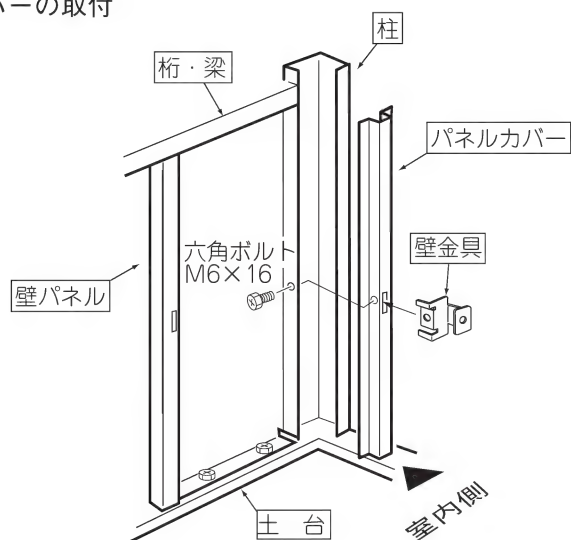
- 引戸の開き方向により正面側の壁パネルの位置が変わります。右開きの時は壁パネルを左側に取り付けて下さい。



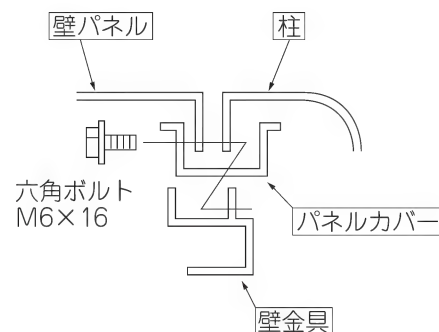
壁パネル中央部の固定



## パネルカバーの取付

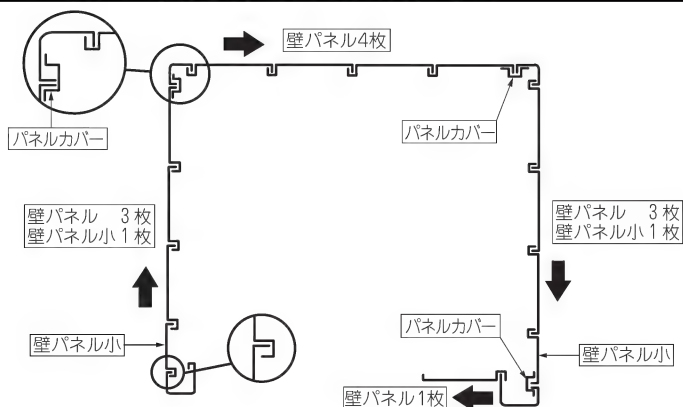


## パネルカバー部の詳細

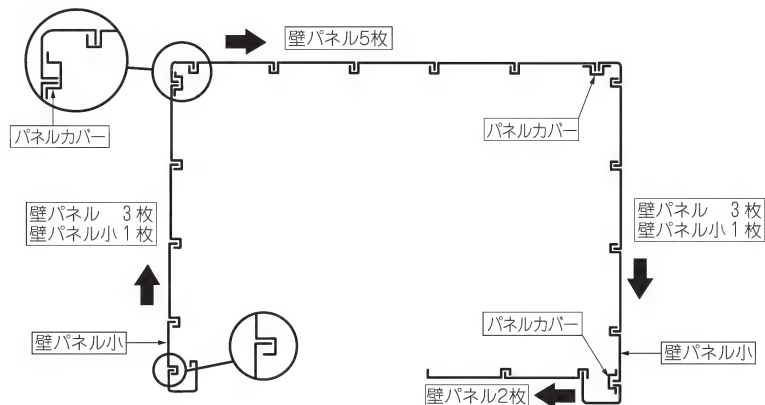


※矢印 ( ↑ ) は **壁パネル** の組立順番をしめしています。

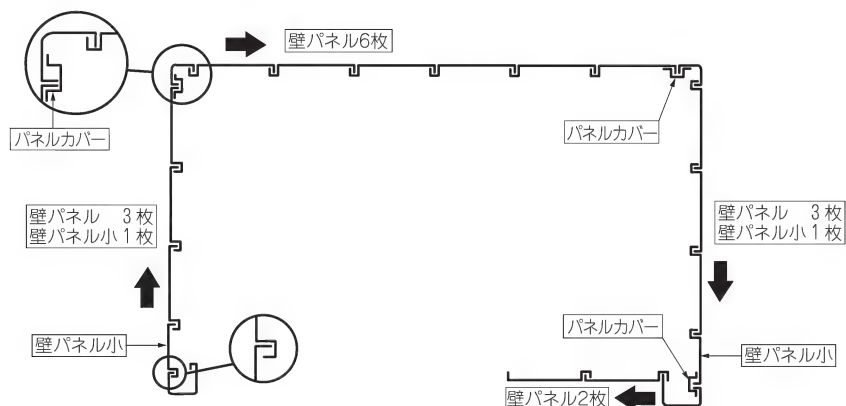
### 1715型 (左開き)



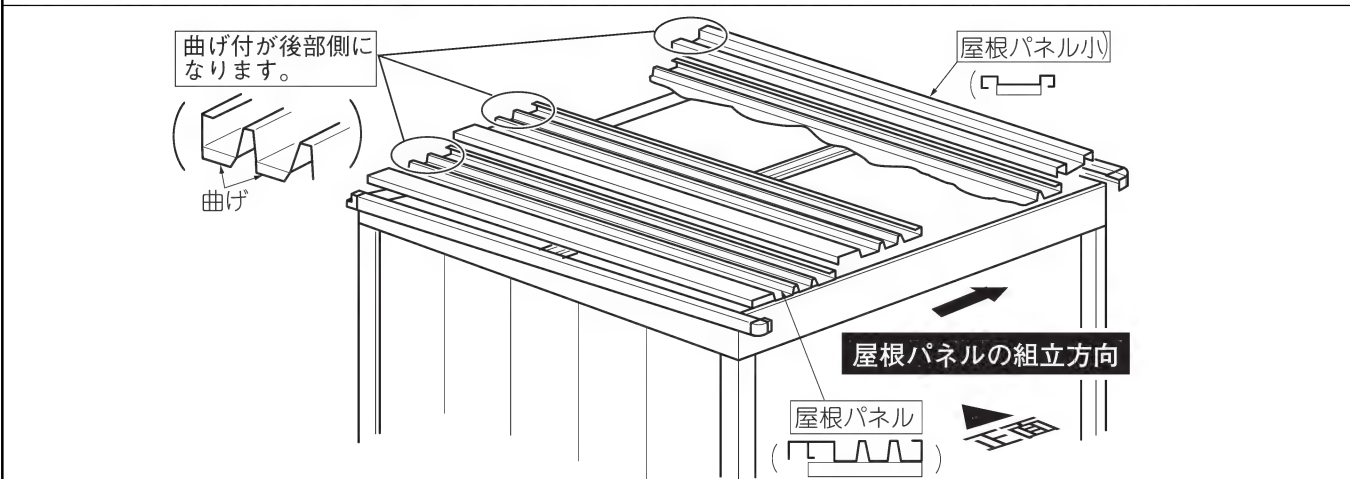
### 2115型 (左開き)



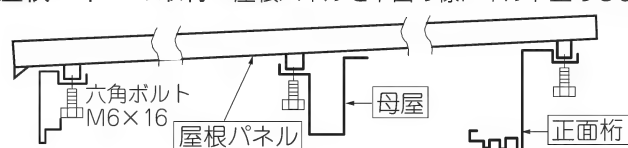
### 2515型 (左開き)



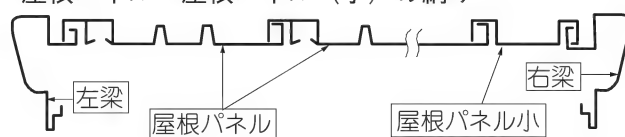
## ⑧ 屋根パネルの組立 ～屋根パネルを向かって左側より取付けます。



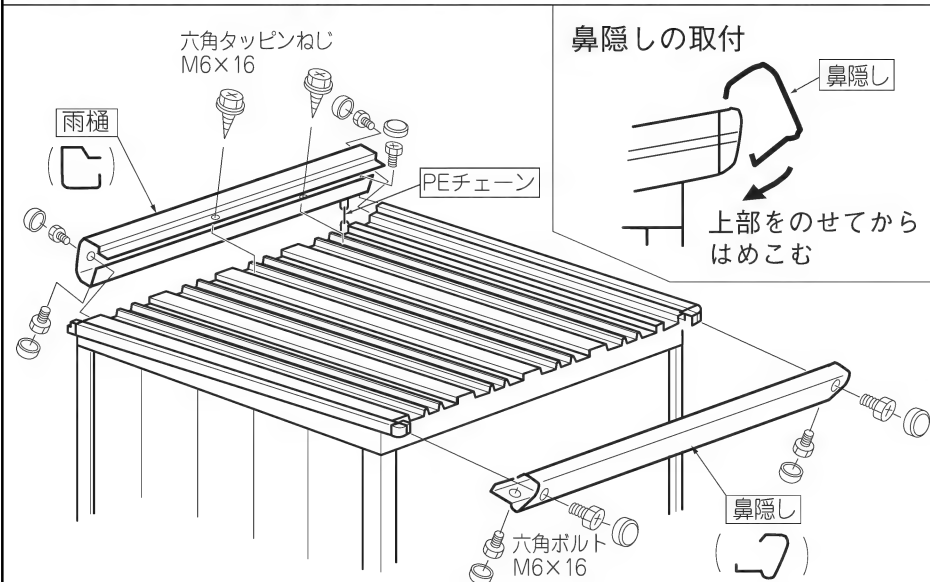
屋根パネルの取付～屋根パネルを下図の様にボルト止めします。



屋根パネル・屋根パネル（小）の納り

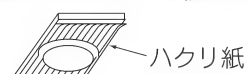


## ⑨ 鼻隠し・雨樋の組立 ～鼻隠し・雨樋を下図の様に取付けます。



雨樋の組立

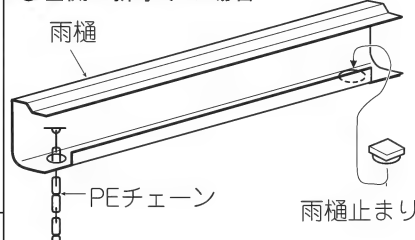
①雨樋止まりのハクリ紙をはがす



②不要の排水穴のところに内側より貼り付ける



●左側に排水する場合



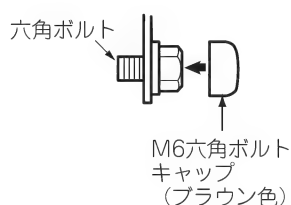
●右側に排水する場合



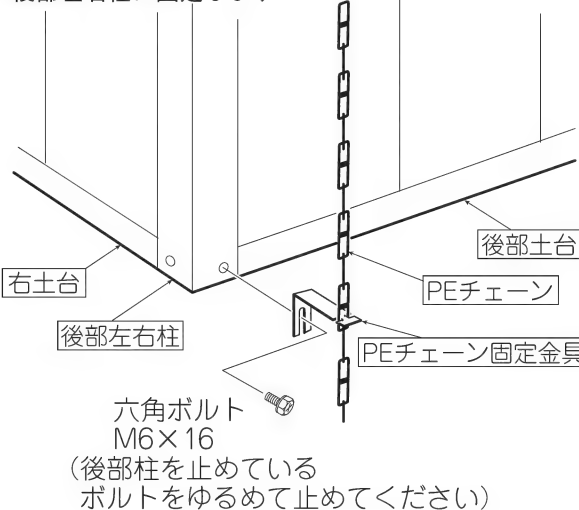
雨樋の取付



※正面桁・後部桁・左梁・右梁・鼻隠し・雨樋の六角ボルトの頭にM6六角ボルトキャップ（ブラウン色）をはめ込んで下さい。



PEチェーンにPEチェーン固定金具を差し込み金具を後部左右柱に固定します

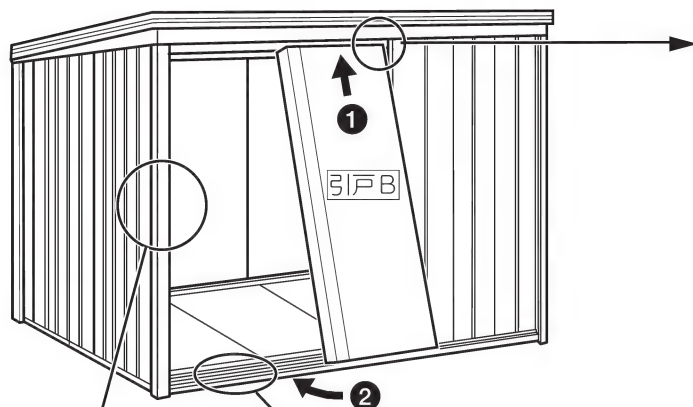




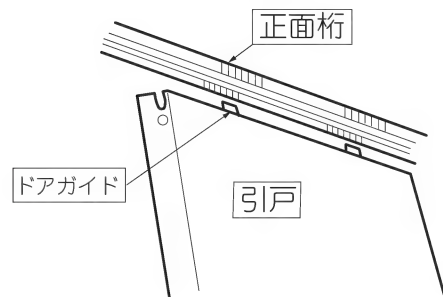
# ⑩ 引戸・正面中柱の組立 ～引戸・正面中柱を下記の順で取付けます。

取付順序 ※取付順を間違えないよう組み立ててください。

**引戸B → 引戸A → 正面中右柱**

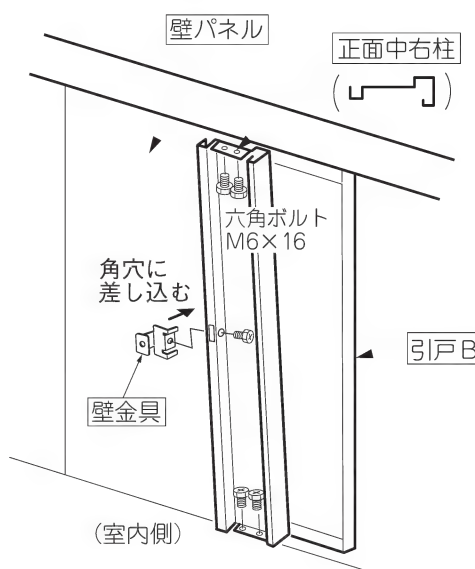


引戸A (  )  
引戸B (  )

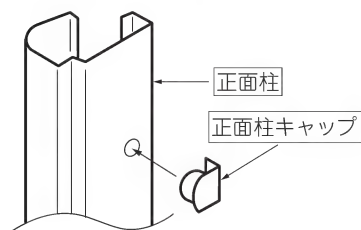


正面桁の角穴に『ドアガイド』差し込む

## ●正面中柱の取付 (※引戸取付後に組立)



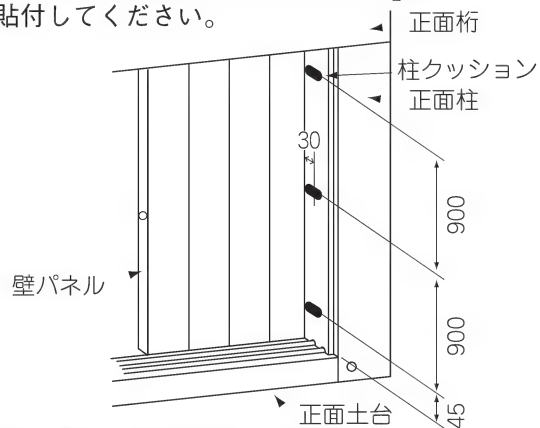
## ●壁パネルを取付ない正面柱に正面柱キャップをつける。



## ●壁パネルの取付ない穴に『穴栓φ5』をはめ込んでください。

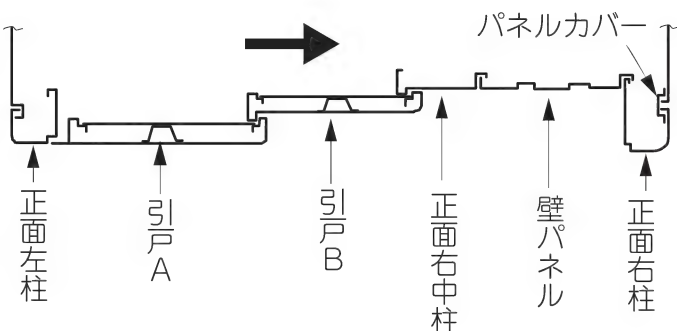


## ●K1715型は正面柱に『柱クッション』を貼付してください。



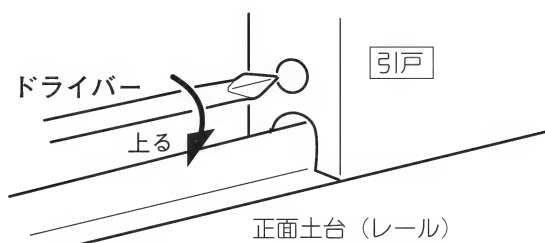
※右開きの場合は反対側の正面柱に貼付してください。

左開きの場合 (標準設定)

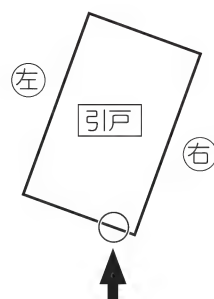


## ●戸車の調整

引戸がかたむいている場合、調整して下さい。

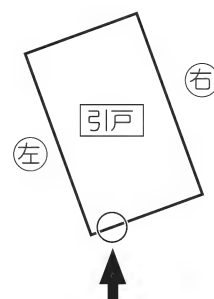


左側があがっている場合



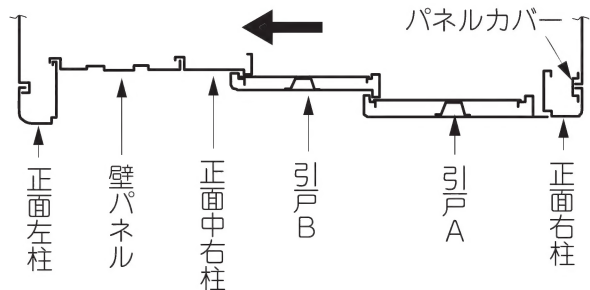
右側の戸車を調整する。

右側があがっている場合

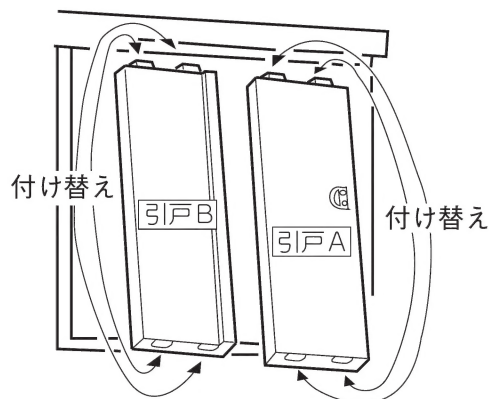


左側の戸車を調整する。

## ●右開きにする場合

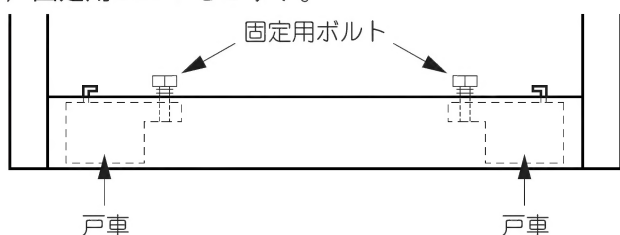


戸車 及び ドアガイド を上下付け替えて下さい。  
(戸車・ドアガイドの固定ボルトをはずす)

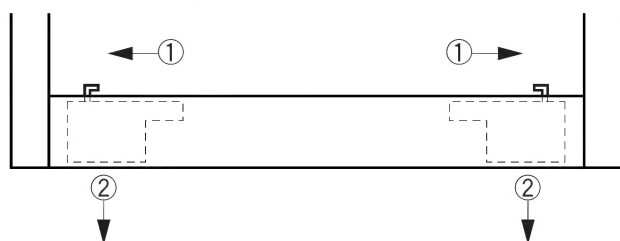


### ①戸車・ドアガイドの付け替え

(1) 固定用ボルトをはずす。

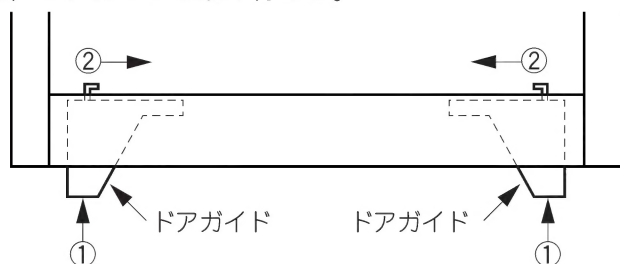


(2) 戸車をはずす。



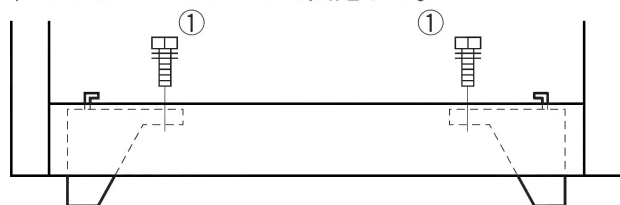
①矢印方向へスライドさせる。  
②戸車を引戸からはずす。

(3) ドアガイドを取り付ける。



①引戸の補強の角穴にドアガイドのツメを差し込む。  
②ドアガイドを矢印方向へスライドさせる。

(4) ドアガイドをボルトで固定する。

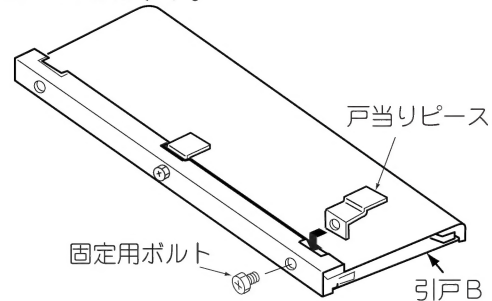


①(1)ではずした六角ボルトM16×12  
(平座金・スプリングワッシャ付)で固定する。

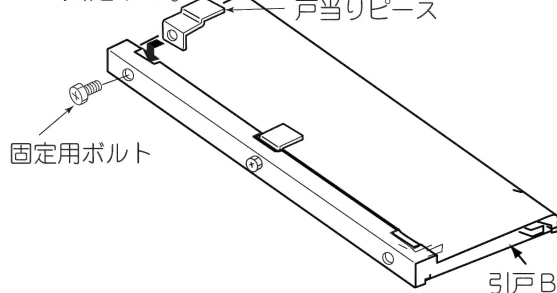
同様にドアガイドを戸車に付け替えてください。  
ドアガイドを⓪にし、取付けてください。

### ②引戸Bのピースの付け替え

(1) 下部の固定用ボルトをはずし、戸当り  
ピースをはずす。

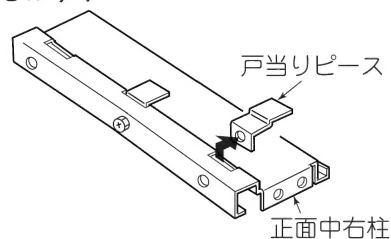


(2) 上下逆の位置に、戸当りピースを差し込み  
固定する。

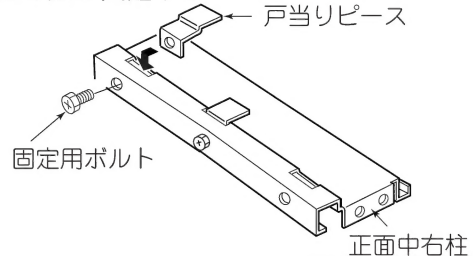


### ③正面中柱のピースの付け替え

(1) 下部の固定ボルトをはずし、戸当り  
ピースをはずす



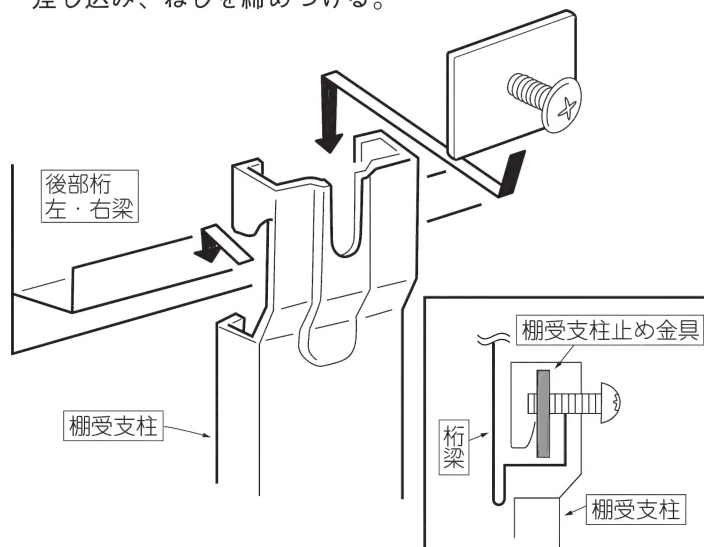
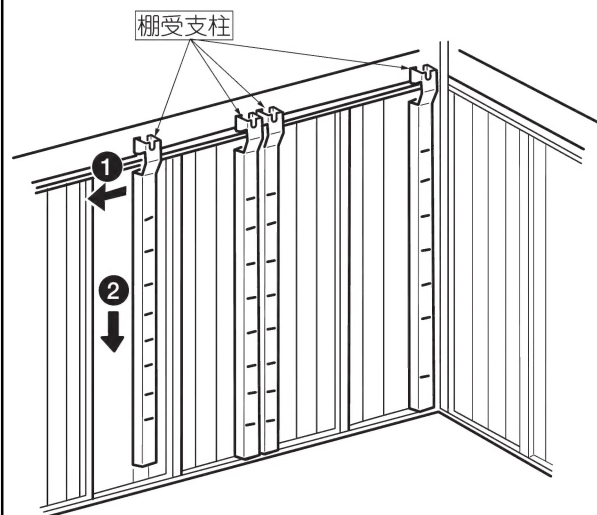
(2) 上下逆の位置に、戸当りピースを  
差し込み固定する



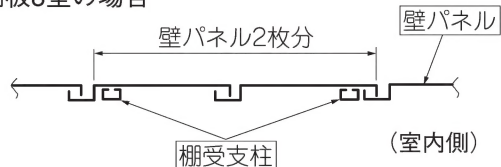
## ⑪ 棚受支柱の組立 ～棚受支柱を後部桁又は左梁、右梁に取付けます。

取付順序

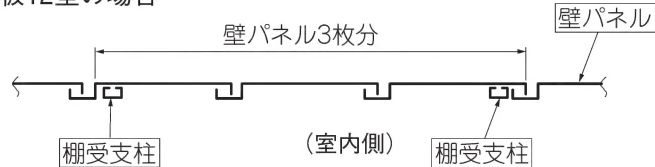
1. 棚板の取付位置を決め、棚受支柱を取付る。
2. 棚受支柱を取付け、棚受支柱止め金具を差し込み、ねじを締めつける。



### ● 棚板8型の場合



### ● 棚板12型の場合

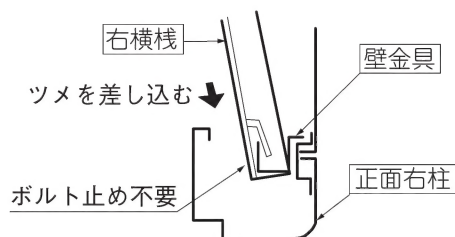
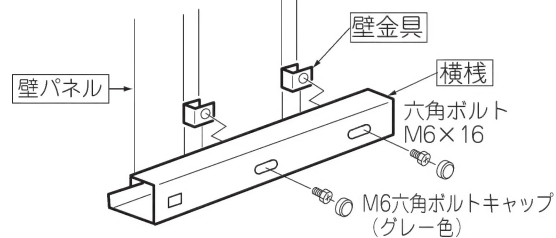
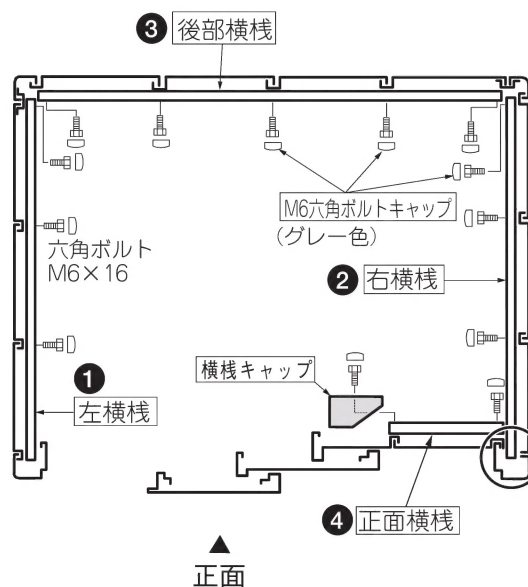
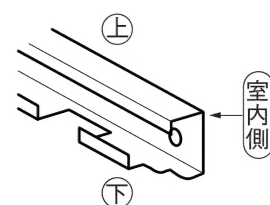


## ⑫ 横棧の組立 ～横棧を柱及び壁パネルに取付けます。

(組立順) **左横棧** → **右横棧** → **後部横棧** → **正面横棧**

- ① 『六角ボルトM6×16』にて固定する。
- ② 六角ボルトに『M6六角ボルトキャップ (グレー色)』をはめ込む。

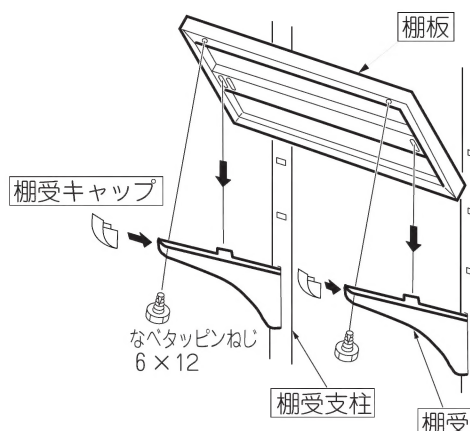
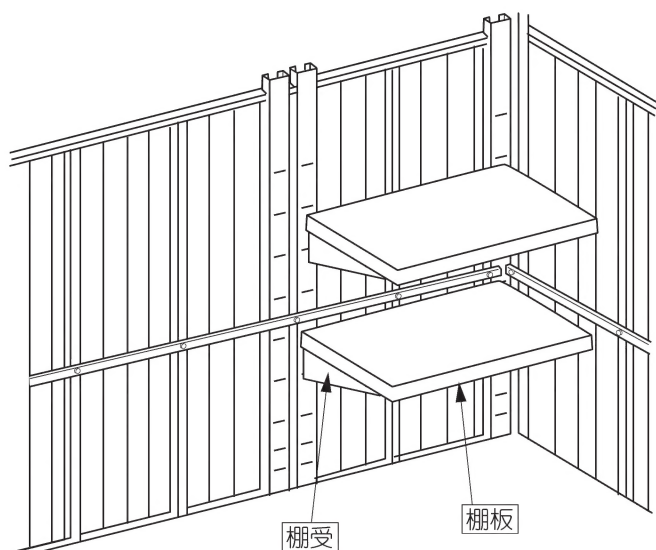
横棧の形状について



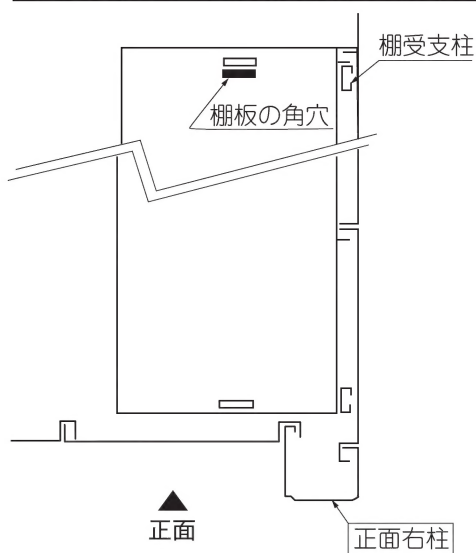
※左横棧を同様に取付ます。

# ⑬ 棚板の組立 ～棚受を棚受支柱に取付、棚板をのせてビス止めします。

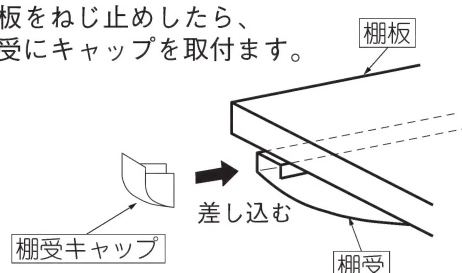
## ● 棚板と棚板の納り



左右壁の正面側に棚板を取付ける場合は  
棚板の内側の角穴に棚受を差し込む



棚板をねじ止めしたら、  
棚受にキャップを取付ます。

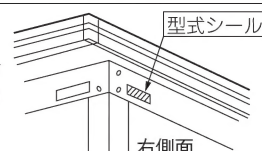


## ※棚板の配置を変更する場合

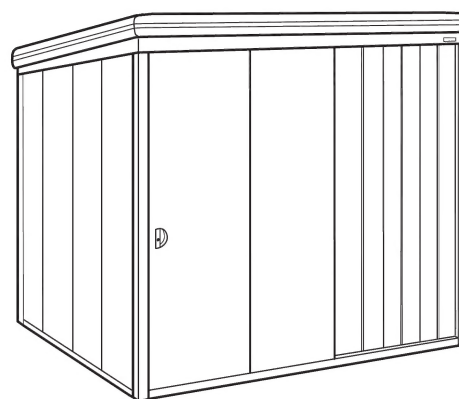
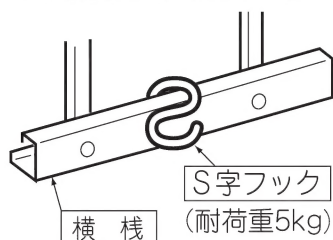
- ①棚板、棚受をはずします。
- ②『⑫横棧の組立』を参考にし、横棧をはずします。
- ③設置したい場所に『棚受支柱』を移動し、組立⑪～順番に組立してください。

## お願い

誠に、ご面倒ですが  
型式シールを右図の  
位置にお貼りください。



●付属部品の『S字フック』は横棧等に  
ひっかけて使用してください。



以上で完成です。  
最後に各部のビス止めのわすれ、ゆるみ、キャップ類  
のつけわすれ等がないか確認してください。  
※鍵は取手にテープ止めされています。  
※ご使用にあたっては、別紙「取扱説明書」をお読み  
のうえ正しくご使用ください。



製品についてのお問い合わせは、下記弊社支店及び営業所  
または販売店までご連絡下さい。



本 社 〒532-0033 大阪市淀川区新高2丁目7番13号  
エクステリア事業部 〒285-8650 千葉県佐倉市青菅1042-12

TEL (06) 6392-5321 FAX (06) 6397-8600  
TEL (043) 487-6111 FAX (043) 487-4413

東京支店	〒130-0024 東京都墨田区菊川1丁目12番5号	TEL (03) 3633-6551 FAX (03) 3633-6556
大阪支店	〒532-0033 大阪市淀川区新高2丁目7番13号	TEL (06) 6392-5556 FAX (06) 6395-8257
旭川営業所	〒079-8418 旭川市永山八条5丁目1番地17号(アメニティープラザA-4号)	TEL (0166) 48-7740 FAX (0166) 48-6855
札幌営業所	〒060-0005 札幌市中央区北5条西1丁目1番地1号(日通ビル6階)	TEL (011) 232-3017 FAX (011) 232-4825
盛岡営業所	〒020-0832 岩手県盛岡市東見前第9地割字古館78番地	TEL (019) 637-8241 FAX (019) 637-8243
仙台営業所	〒983-0034 仙台市宮城野区扇町3丁目6番36号	TEL (022) 235-4380 FAX (022) 236-6894
埼玉営業所	〒331-0051 さいたま市櫛引町1丁目411番地(グリーンヒル櫛引)	TEL (048) 667-9381 FAX (048) 667-9385
千葉営業所	〒285-8650 千葉県佐倉市青菅1042-12	TEL (043) 489-1481 FAX (043) 489-1799
神奈川営業所	〒220-0023 横浜市西区平沼1丁目5番7号	TEL (045) 316-3901 FAX (045) 316-3904
静岡営業所	〒422-8036 静岡市敷地2丁目9番20号	TEL (054) 237-5375 FAX (054) 237-6982
名古屋営業所	〒491-0822 一宮市丹陽町伝法寺4360-9	TEL (0586) 77-7561 FAX (0586) 77-7452
岡山営業所	〒709-0614 岡山市竹原2186	TEL (086) 297-9100 FAX (086) 297-7412
福岡営業所	〒811-2205 福岡県粕屋郡志免町大字別府(亀山工業団地内)	TEL (092) 935-9731 FAX (092) 936-2329
広島出張所	〒730-0804 広島市中区広瀬町5番17号(第一中野ビル)	TEL (082) 294-9181 FAX (082) 294-0331
東京西出張所	〒207-0015 東京都東大和市中央4丁目962-12-101	TEL (042) 567-1338 FAX (042) 567-1366
工場	室蘭・千葉・十三・兵庫・岡山・津山	